

2023 年度 西神吉小学校 いじめ防止対策プログラム 全体計画

加古川市立西神吉小学校

- 基本理念
- ①学校の内外を問わず、いじめが行われないようにする。
 - ②いじめの影響や問題について、児童生徒が理解を深められるようにする。
 - ③家庭、地域、関係機関との連携のもと、いじめの問題を克服することを目指す。

□基本目標 人を大切にする心豊かな子を育成する。

- 行動目標
- ① 職員会議等において共通理解を図るとともに、「チーム学校」として組織的な推進体制を充実させる。また、研修を通して教職員等の資質向上に努める。
 - ② いじめ問題等の未然防止に向けた取組を継続的に推進する。
 - ③ いじめ問題等の早期発見・早期対応に向けた取組を推進する。

□基本構想

職員研修・家庭地域啓発等 職員会議等・推進体制	<ul style="list-style-type: none">① 職員会議で、指導方針、全体計画、年間計画の共通理解を図り、組織的な推進体制を充実させる。② PDCA サイクルにより、7月・12月・3月に学期毎のいじめ対策の検証を行う。③ 毎月の職員会議で、学年ごとに児童の様子を報告し、共通理解を図る。また、学期ごとにいじめ防止対策委員会を開催し、取り組みの改善について検討する。④ インターネットトラブル防止講座を開催し、人権や情報モラルについて学習を行う。⑤ 「いじめ防止基本方針」「いじめ防止・対応マニュアル」を活用した校内職員研修を行う。⑥ SC、SSWとスムーズに情報交換できる体制を整える。⑦ 月1回、ユニット校長連絡会を開催し、共通理解・情報交換を行う。⑧ アセスの活用・教育相談活動の推進体制を整える。
未然防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none">① 「いじめ防止啓発月間」(9月)に児童からの呼びかけを実施する。② 人間関係を促進する活動の一環として、ユニット及び校内でのあいさつ運動を推進する。③ 学校生活の不安、将来の不安を児童が児童・生徒間で取り除く取り組みとして、ユニットでのピア・サポート活動を行う。④ いじめ問題について児童(生徒)が「主体的」に考え解決しようとする取組を推進し、いじめ防止に関する内容の題材を必ず入れる。⑤ 「学校だより」により、校内及び関係機関の相談体制を明確に表したものとチェックリストを配布し、各家庭に周知する。
早期発見・早期対応 に向けた取組	<ul style="list-style-type: none">① 「いじめ防止・対応マニュアル」に沿ったチーム学校による組織的な対応を行う。② 「学校生活に関するアンケート」(アセス)を年2回実施し、支援策まで確実に実施する。(分析結果を各担任にコメント様式でも伝え、学級状況を意識づける。)③ 些細なトラブルであっても、正確かつ積極的にいじめを認知し、組織的な対応を速やかに行う。④ 教育相談コーディネーターを中心とした教育相談推進体制の充実を図る。⑤ 複数の教職員が様々な場面での児童の様子を観察し、気になる情報を共有し組織的な対応を行う。⑥ いじめが犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案等に対して、直ちに警察に相談・通報を行い、適切な援助を求める。⑦ いじめ重大事態への適切な対応を行い、いじめの再発防止に努める。